

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 6年 5月28日

学校名 明道中学校

校長氏名 野路 佳男

1 今年度の目標(学校の約束)

- 1.郷土の環境、地球環境について学習します。
- 2.水や電気などの資源を大切に使います。
- 3.ごみを減らし、リサイクルに努めます。

2 取組内容

1. 授業実践、生徒会

- ・日々の授業において、自然環境や地球環境について学習し、環境保全についての考えを深める。
- ・執行部を中心にECO活動の内容を振り返り、集会や全校放送で報告する。

2. コスト意識の醸成

- ・生活にかかるコストを意識させることで、備品や消耗品を大切に使う態度を養う。
- ・美化委員会を中心に学級委員や日直とともに、節電や省エネルギーに取り組む。

3. ゴミの分別、清掃活動

- ・ゴミの減量やリサイクル活動を美化委員会中心に活動と呼びかける。また、各教室で不要になったプリント等を回収して再利用する。
- ・校舎周辺の清掃活動を生徒会だけでなく地域と協力し行う。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

2. について、電気使用量の変化を伝えたり、備品や消耗品の価格などをイメージさせたりして、コスト意識を育てていき、道具などを大切にできるようにしていく。

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 明道中学校	
1 今年度の目標（学校の約束） 1. 郷土の環境、地球環境について学習します。 2. 水や電気などの資源を大切に使います。 3. ごみを減らし、リサイクルに努めます。	
2 取組内容 1. 授業実践、生徒会 ・給食時の放送で美化活動やエコ活動に関するクイズを行いました。 2. コスト意識の醸成 ・生活にかかるコストを意識させることで、備品や消耗品を大切にすることを養う。 ・学級委員や日直とともに、使用していない教室や廊下の電気や換気扇の電源をOFFにしました。 3. ゴみの分別、清掃活動 ・ゴミの減量やリサイクル活動を美化委員会中心に活動と呼びかけました。 ・回収したごみを分別し、またできるだけ小さくするなどリデュースを心がけました。 ・各教室で不要になったプリント等を回収して、分別し再利用しました。 ・校舎周辺の清掃活動を生徒会が企画し、地域と協力し行いました。	  
★ ESDポイント （取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。） 2. について、電気使用量の変化を伝えたり、備品や消耗品の価格などをイメージさせたりして、コスト意識を育てていき、道具などを大切にできるようになりました。	
3 處 し	【具体的効果】 ・2に取り組んだことで、いままでよりも道具や消耗品が長持ちするようになり、年間を通した消費量が減りました。 ・底喰川の清掃を継続しておこなったことで、活動への参加者が増えるなど、地域の自然環境に対して興味を持つ生徒が増えました。 【改善点】 ・まだ全校に対しての取り組みが十分とは言えない状態なので、今後も継続的に且つ、全校に対しての活動を行っていく必要がある。